

見当をつけた商の直し方

基礎 ③

① □にあてはまる数を書きましょう。

 $96 \div 24 : 20$ とみると、見当は4。 $24 \times 4 = 96$ で、ひける。商は $68 \div 23 : 20$ とみると、見当は3。 $23 \times 3 =$ で、ひけない→ 商を1小さくして 。 $23 \times 2 = 46$ 、 $68 - 46 =$ $87 \div 28 : 30$ とみると、見当は2。 $28 \times 2 = 56$ 、 $87 - 56 =$ → あまりが28より大きい。商を1大きくして

② 筆算で計算しましょう。見当をつけた商を直すものがあるよ。

(1)

$$\begin{array}{r} \\ 29 \overline{) 60} \\ \end{array}$$

(2)

$$\begin{array}{r} \\ 22 \overline{) 86} \\ \end{array}$$

(3)

$$\begin{array}{r} \\ 12 \overline{) 78} \\ \end{array}$$

(4)

$$\begin{array}{r} \\ 28 \overline{) 53} \\ \end{array}$$

(5)

$$\begin{array}{r} \\ 32 \overline{) 93} \\ \end{array}$$

(6)

$$\begin{array}{r} \\ 35 \overline{) 61} \\ \end{array}$$

(7)

$$\begin{array}{r} \\ 14 \overline{) 70} \\ \end{array}$$

(8)

$$\begin{array}{r} \\ 17 \overline{) 65} \\ \end{array}$$